

変形性股関節症で前方手術を受けられる患者様へ

※この予定表は、おおよその目安です。患者様の状態により予定が変更になる場合がありますので、ご了承下さい。
 なお、わからない事がありましたら遠慮なくスタッフにご相談下さい。

主治医 _____
 受け持ち看護師 _____
 担当理学療法士 _____

様

ID: _____

	月 日 ~ 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	入院日	入院2日目	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院9日目	入院12日目	入院13日目	入院15~17日目	入院18日目
		手術日(術前)	手術日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後7日目	術後10日目	術後11日目	術後13~15日目	退院日
治療目標	手術に対する心身の準備ができる	→	痛みのコントロールができる 手術後感染なく経過できる	→	→	→	→	→	→	→	→	→
治療	手術前日又は金曜日には麻酔科で術前診察があります 手術をする足の除毛をします (ただし体毛の薄い方はいたしません)	手術衣に着替えます 手術をする足の消毒をします	深部静脈血栓症予防の為、足に弾性ハイソックスとマッサージの器械を付けます 抜糸まで患部を冷やします(術後1~7日目までは午前・午後・寝る前の1日3回、術後8日~10日目はリハビリ後、寝る前)	マッサージの器械を止めます					杖で歩くことができる 抜糸(傷のテープはがします)			
検査	輸血のある方は採血があります			血液検査		血液検査		血液検査			血液・尿検査(術後14日目)	
薬剤	持参された薬剤を確認します 中止している薬があれば確認をします アルコール消毒薬のアレルギーテストを行います	朝の内服薬は麻酔医の指示に従います 麻酔医の指示で筋肉注射がある方もいます	痛みがある場合は鎮痛剤を使用します 点滴が術後2日まであります 抗生剤の点滴があります	抗生剤の点滴があります(1日3回) 血栓予防の注射を開始します。 痛み止めの内服薬が始まります	抗生剤の点滴があります(1日3回)							
生活動作 リハビリ	リハビリ室で術後プログラムの説明と退院後の自宅の調整の説明があります		ベッド上安静(水平位)です。寝返りは看護師が介助します	朝食時からベッドの背もたれを起こします お屋から端座位・立位・歩行器での歩行を始めます	病棟では歩行器を使います 平行棒歩行訓練			杖歩行練習 階段昇降練習	杖歩行		屋外歩行練習	
清潔	入浴	起床後、洗面・歯磨き・髭剃りをすませます 入れ歯は外して下さい	起床時と就寝時に洗面のタオルをお渡しします	看護師の介助で身体を拭いて、病衣に着替えます	シャワー浴ができます。出来ない部分はスタッフがお手伝いします。						杖歩行に移行してからは普通風呂入浴になります。	
排泄	手術前日に洗腸をします		手術中に尿の管が入ります		尿の管を抜きます 歩行器でトイレに行くことができます							
食事	普通食です 手術前日の夕食まで食事ができます	指示の時間から飲んだり食べたりできます	看護師が腸の動きを確認後、飲水ができます	朝食はお粥で昼食から普通食です								
説明	・麻酔科医が麻酔について説明します ・主治医が治療・手術の流れについて説明します ・看護師が入院生活について説明します ・自宅退院か、転院を希望されているかを確認します		医師より手術後の説明があります	禁止肢位について説明します								次回受診日の説明
その他	・血栓予防のストッキングのサイズを計測します。 ・必要提出書類の確認をします。(入院誓約書・入院診療計画書・麻酔問診表・手術同意書・病衣申込書など)											